



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 株式会社 栗本鐵工所  
コード番号 5602 URL <http://www.kurimoto.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画室長 (氏名) 小島 真也

TEL 06-6538-7719

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,179	7.4	538	—	328	—	491	—
24年3月期第1四半期	17,862	△6.6	△391	—	△593	—	△683	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △324百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △835百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.71	—
24年3月期第1四半期	△5.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	121,198	41,526	34.0
24年3月期	129,052	42,116	32.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 41,252百万円 24年3月期 41,842百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	3.6	1,200	22.2	800	37.3	700	58.1	5.29
通期	99,000	2.0	4,000	△5.6	3,300	△11.0	3,000	36.0	22.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	133,984,908 株	24年3月期	133,984,908 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,773,581 株	24年3月期	1,773,229 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	132,211,494 株	24年3月期1Q	132,214,044 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済の状況は、東日本大震災からの復興需要を背景として、緩やかな景気回復基調がみられたものの、電力供給問題、欧州債務危機の再燃、中国をはじめとする新興国の成長鈍化などにより、先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループの当連結会計年度の業績は、機械部門で粉体機器の大型物件及び海外向け鍛圧機の増加、化学装置部門で工事進行基準による大型物件の売上計上などにより、売上高は前第1四半期連結累計期間比1,317百万円増収の19,179百万円となりました。

利益面では増収による増益に加え、原材料を中心に原価改善が進んだことなどにより、営業利益は538百万円(前第1四半期連結累計期間比929百万円増益)、経常利益は328百万円(前第1四半期連結累計期間比921百万円増益)、四半期純利益は、491百万円(前第1四半期連結累計期間比1,175百万円増益)となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

「パイプシステム事業」は、売上高につきましては、鉄管部門において、耐震管を中心に前年並みに推移し、バルブ部門においては、電力・鉄鋼分野での売上が増加したことなどにより、前第1四半期連結累計期間比60百万円増収の10,515百万円となりました。

営業利益につきましては、鉄管部門で耐震管を中心とした高付加価値製品の出荷増加および原価低減に加え、バルブ部門でも個別物件ごとの原価改善が進んだことなどにより、前第1四半期連結累計期間比403百万円増益の295百万円となりました。

「機械システム事業」は、売上高につきましては、機械部門において、海外向けの鍛圧機ならびに粉体機器で大型物件を納入したことに加え、化学装置部門において、工事進行基準による大型物件の売上計上などにより、前第1四半期連結累計期間比1,623百万円増収の4,758百万円となりました。

営業利益につきましては、増収による増益に加え、個別物件ごとの原価改善が進んだことなどにより、前第1四半期連結累計期間比392百万円増益の163百万円となりました。

「産業建設資材事業」は、売上高につきましては、化成品部門において、夏期の電力需給逼迫懸念から工事の前倒し発注による電力、農下水向けの出荷が増加したものの、建材部門において、消音製品などの出荷が減少したことにより、前第1四半期連結累計期間比366百万円減収の3,905百万円となりました。

営業利益につきましては、建材部門において減収により減益となったものの、化成品部門では増収による増益などにより、前第1四半期連結累計期間比40百万円増益の40百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、商品及び製品、仕掛品などが増加した反面、受取手形及び売掛金などの減少により、前連結会計年度末比7,853百万円減少の121,198百万円となりました。

一方、負債におきましては支払手形及び買掛金、短期借入金などの減少により、前連結会計年度末比7,263百万円減少の79,672百万円となりました。

純資産におきましては、四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金などの減少により、前連結会計年度末比589百万円減少の41,526百万円となりました。

《キャッシュ・フローの状況》

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より701百万円減少の18,945百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は2,933百万円となりました。これは売上債権の減少による資金の増加、たな卸資産の増加による資金の減少、仕入債務の減少による資金の減少などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は126百万円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は3,461百万円となりました。これは主に短期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想は平成24年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,673	18,972
受取手形及び売掛金	39,821	30,809
商品及び製品	7,591	9,035
仕掛品	5,483	6,860
原材料及び貯蔵品	2,174	2,306
その他	2,319	2,070
貸倒引当金	△208	△154
流動資産合計	76,855	69,900
固定資産		
有形固定資産		
土地	22,630	22,630
その他(純額)	16,402	16,349
有形固定資産合計	39,033	38,980
無形固定資産		
その他	262	243
無形固定資産合計	262	243
投資その他の資産		
投資有価証券	9,522	8,676
その他	3,885	3,888
貸倒引当金	△506	△490
投資その他の資産合計	12,901	12,074
固定資産合計	52,197	51,298
資産合計	129,052	121,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,640	25,366
短期借入金	30,394	28,369
未払法人税等	283	108
引当金	1,754	772
その他	5,814	6,088
流動負債合計	66,887	60,705
固定負債		
社債	22	22
長期借入金	15,717	14,545
退職給付引当金	3,213	3,310
その他の引当金	22	22
その他	1,073	1,065
固定負債合計	20,049	18,966
負債合計	86,936	79,672
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	31,186	31,186
資本剰余金	6,959	6,959
利益剰余金	4,160	4,387
自己株式	△385	△386
株主資本合計	41,920	42,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△77	△894
繰延ヘッジ損益	—	0
その他の包括利益累計額合計	△77	△894
少数株主持分	273	273
純資産合計	42,116	41,526
負債純資産合計	129,052	121,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,862	19,179
売上原価	13,949	14,351
売上総利益	3,913	4,828
販売費及び一般管理費	4,304	4,290
営業利益又は営業損失(△)	△391	538
営業外収益		
受取配当金	40	44
不動産賃貸料	34	35
その他	51	53
営業外収益合計	126	132
営業外費用		
支払利息	180	144
為替差損	12	71
その他	134	125
営業外費用合計	328	342
経常利益又は経常損失(△)	△593	328
特別利益		
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
投資有価証券評価損	193	3
その他	0	0
特別損失合計	193	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△759	324
法人税、住民税及び事業税	90	73
法人税等調整額	△158	△241
法人税等合計	△68	△168
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△691	492
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△683	491



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△691	492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	△817
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益合計	△144	△817
四半期包括利益	△835	△324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△828	△325
少数株主に係る四半期包括利益	△7	1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△759	324
減価償却費	559	534
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△337	△70
受取利息及び受取配当金	△42	△45
支払利息	180	144
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	—	△0
売上債権の増減額(△は増加)	8,435	9,496
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,703	△2,952
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,931	△3,368
退職給付引当金の増減額(△は減少)	168	97
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△27	0
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	193	3
有形及び無形固定資産除却損	3	8
その他	△416	△1,093
小計	3,322	3,078
利息及び配当金の受取額	190	191
利息の支払額	△178	△146
法人税等の支払額	△107	△191
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,227	2,933
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	67	0
有形及び無形固定資産の取得による支出	△364	△240
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	0
関係会社の減資による収入	—	79
貸付金の回収による収入	9	3
その他	59	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228	△126
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,002	△2,025
リース債務の返済による支出	△10	△13
長期借入金の返済による支出	△709	△1,172
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△246	△248
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,970	△3,461
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△46
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20	△701
現金及び現金同等物の期首残高	16,600	19,646
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,620	18,945

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	パイプシス テム事業	機械シス テム事業	産業建設 資材事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,455	3,135	4,272	17,862	—	17,862
セグメント間の内部売上 高又は振替高	18	—	125	143	△143	—
計	10,473	3,135	4,397	18,006	△143	17,862
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△108	△228	0	△336	△54	△391

(注)1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△54百万円には、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントが負担する販売間接費、一般管理費、試験研究費の配分差額△22百万円及びたな卸資産の調整額△44百万円が含まれています。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	パイプシス テム事業	機械シス テム事業	産業建設 資材事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,515	4,758	3,905	19,179	—	19,179
セグメント間の内部売上 高又は振替高	44	9	177	230	△230	—
計	10,559	4,767	4,082	19,409	△230	19,179
セグメント利益	295	163	40	499	38	538

(注)1 セグメント利益の調整額38百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントが負担する販売間接費、一般管理費、試験研究費の配分差額151百万円及びたな卸資産の調整額△123百万円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。